

# 挨拶

栃木県教育委員会事務局那須教育事務所長 郡司 一弘

新しい時代の初等中等教育の在り方についての審議の結果が、令和3年1月26日に中央教育審議会の答申としてまとめられました。

本答申では、急激に変化する時代の中で豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることのできる資質・能力を育成することが学校教育に求められています。また、2020年代を通じて実現を目指す学校教育が「令和の日本型学校教育」と名付けられ、その具体的な姿が「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」と描かれました。各学校においては、教科等の特質や児童生徒の実情を踏まえながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげていくことが重要です。

今後、子供たちの知・徳・体を一体で育むことを目指すこれまでの日本型学校教育の成果と、子供のたちの多様化、教師の長時間勤務といった直面する課題を踏まえつつ、学校における働き方改革や、GIGAスクール構想の実現といった新たな動きも加速・充実させながら、学習指導要領を着実に実施していただきますようお願いいたします。

県教育委員会では、令和3年2月に、令和3年度からの5年間で本県教育行政の目指す基本方向を示した「栃木県教育振興基本計画2025-とちぎ教育ビジョン-」を策定しました。社会の大きな変革期の中でも、子供たちが予測困難な時代をたくましく生きていくためには、次の3つのことが必要になると考えています。1つ目は、自分の目指す未来を自ら描く力を身に付けること、2つ目は、描いた未来を実現するために必要な力を身に付けること、そして3つ目は、多様な他者と協働して創造する力を身に付けることです。

これらの考えに基づき、今後5年間の本県の教育施策推進の基本理念を「とちぎに愛情と誇りをもち 未来を描き ともに切り拓くことのできる 心豊かで たくましい人を育てます」としました。この理念を、学校関係者はもとより、子供の成長に関わる全ての方々と共有し、子供たち一人一人の主体性を引き出し、育むことに主眼を置いた施策、教育活動、関わりを一貫して行うことを通して、この基本理念の実現を目指したいと考えております。

さて、本年度も那須教育事務所と那須地区市町教育委員会連合会では、小・中学校併せて16校の計画訪問を実施しました。2年ぶりの実施となりましたが、各学校におきましては、自校の課題解決や授業力向上を図る絶好の機会と捉え積極的に取り組んでいただきました。訪問では、校長先生のリーダーシップの下、保護者や地域に信頼される特色ある学校づくりを推進されており、確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスのとれた児童生徒の育成に御尽力され、着実に成果をあげていることを確認することができました。

本年度も「那須地区教育の概要」を発刊いたします。本誌は、これまでの成果や教育界全体の状況、そして本地区の実態を踏まえ、学校における教育活動を推進する上で活用できるよう、基本的な内容・情報や本地区における教育の現状等をまとめたものです。各学校におきまして、本年度の教育活動の評価や次年度の諸計画の策定、校内研修会等において積極的に御活用していただき、学校教育と社会教育が充実されることを御期待します。

# 挨拶

那須地区市町教育委員会連合会長 大森 源一郎

今年の夏は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。コロナ禍で、延期・無観客での実施という異例の大会にはなりましたが、アスリートがこれまでの練習の成果を発揮すべく懸命に競技に打ち込む姿に、多くの人々が感動や勇気をもたらしたのではないのでしょうか。

今大会でも、本県にゆかりのあるたくさんの選手が活躍しました。那須地区からは、那須塩原市出身の眞田卓選手が車いすテニスで、パラリンピック 3 大会連続出場を果たし、シングルスは 3 回戦、ダブルスでは準決勝まで進出し、素晴らしいプレーを見せてくれました。

また、オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、全国の学校では、オリンピック・パラリンピック教育が行われています。このオリンピック・パラリンピック教育は、スポーツの価値の再認識と世界の平和に向けて活躍できる人材の育成を目的にしています。大会そのものへの興味関心の向上だけでなく、スポーツの価値や国際理解、異文化理解、そして共生社会への理解を深めることが期待されています。那須地区の小・中学校にもオリンピックやパラリンピアンが訪問してくれたり、オンラインで交流をしたりしています。この貴重な体験を通して、子供たちが多様性と調和について考え、人種、性別、障がいの有無などあらゆる面での違いを肯定する共生社会の一翼を担う人材に育ててほしいと願っております。

さて、本年度も、那須教育事務所と那須地区市町教育委員会連合会による、本地区の学校教育と社会教育の現状と課題をまとめた本誌を発刊する運びとなりました。

本会は、「市町教育委員会に共通する必要な事項について事務の連絡調整を図り、もって那須地区教育の振興に寄与すること」を目的とし、教育行政に関する市町教育委員会相互の緊密な連絡提携を図っております。また、本会と那須教育事務所は、那須地区教育の振興・発展、並びに、自ら学び自ら考える児童生徒の育成と個性の伸長を共に目指しているところです。そのような中での本誌の発刊は、今後の学校教育や社会教育の充実に大いに役立つものと期待しています。

結びに、本誌の発刊に御尽力いただきました関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、本誌を有効に活用し、学習指導要領の趣旨を踏まえた特色ある学校づくりや教師としての資質向上に役立てていただくことを御期待申し上げ、本地区の教育の一層の振興・発展を御祈念します。